2023年3月2日（木曜日）の下野新聞に
「ゆめラパン ヒット商品創出支援事業」
について掲載されました！

定基準20年記念
5社に感謝状

たのは丸金おおつか（東京都足立区）、エスフーズ（兵庫県西宮市）、ウスネ、乙川畜産食品、スガワラ（東京都港区）。

県庁で行われた贈呈式では、福田知事が各社の代表者に感謝状を手渡した。福田知事は「とちぎ和牛のブランドを育ててくれたことに敬意を表する」と感謝。

県内で焼肉店などを展開する丸金おおつかの大塚進社長は「とちぎ和牛は柔らかく甘みがあっておいしい。一流ホテルなど販売先を広げたい」と意欲を示した。（斉藤章人）

ヒット商品創出
業者が成果発表

フードバレーとちぎ
県とフードバレーとちぎ

"ヒット"商品創出支援事業の活動報告を行う企業の担当者（右）＝1日午後、宇都宮市

推進協議会の2022年度「"ヒット"商品創出支援事業」の活動報告会が1日、宇都宮市内で開かれた。専門家のアドバイスを受け、商品開発・改良に取り組んだ県内の食品12事業者が成果を発表した。

パン製造販売のパン・アキモト（那須塩原市）は、県産の食用大麦「もち絹香」を使って、糖尿病患者など食事制限をしている人の血糖値の上昇を緩やかにすることを目指し「ゆめラパン」を開発した。秋元信彦専務は「機能性表示食品の届け出をしたい」と今後の計画を述べた。

鶏卵生産販売の薄羽養鶏場（益子町）は飼料価格の高騰に伴い、悪化した収益の改善を図るため、卵を生かしたスイーツ分野に進出。養鶏場らしい卵型の焼き菓子フィナンシェを開発した。4月以降、試験販売に乗り出す。

弁当・総菜のもりやま商店（足利市）は、もち絹香と県産米とちぎの星を使った高級いなりずし「足利学び舎いなり」を開発した。お土産、贈答用として商品化を進めていく。

資産運用サービス
とちぎんTT証券ファンドラップ
想いを、カタチに。
詳しいご案内はこちらから ▶
ご相談は最寄りのとちぎんTT証券まで
〈当社の概要〉 商号等：とちぎんTT証券株式会社
金融商品取引業者関東財務局長（金商）第32号／加入協会：日本証券業協会

景況判断を
7地域で下げ

内閣府は1日発表した3月の地域経済動向で、全12地域のうち北海道や北陸など7地域の景況判断を昨年11月の前回調査から引き下げた。海外経済の減速で、半導体製造装置や電子部品生産が減ったのを反映した。

7地域のうち北海道と北陸は「持ち直しの動きに足踏みがみられる」と判断。東北、北関東、南関東、甲信越、九州は「一部に弱さがみられるものの、緩やかに持ち直している」とした。

《人事》

◇とちぎテレビ（4月1日）
管理本部本部長待遇兼技術部長　管理本部副本部長兼総

短信

の178円20銭だ

拡大検討　金融
い付け（TOB）
の対象の拡大を

た。３分の１超の株式を取得する際、市場外取引だけでなく市場内でもTOBを義務付けるべきかどうかを議論する。取引の透明性を高め、投資家と企業の対話を深め

TOB規制の見直しは2006年以来となる。２日に開く金融審議会の総会で諮問する。

■会話難しい客の買い物支援
ローソンは１日、耳の聞こえにく